

“白バラ”は  
明るい選挙の  
シンボルです。



# 選挙季報

第98号

発行 新宿区明るい選挙推進協議会・新宿区選挙管理委員会 〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-5-1 ☎5273-3740  
ホームページ ● <https://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index10.html> 新宿区公式X(旧ツイッター)アカウント ● @shinjuku\_senkan(新宿区選挙管理委員会)

## 令和5年度 模擬選挙授業の実施報告

今年度は、小学校・高校・養護学校等あわせて26校で模擬選挙授業を実施しました。臨場感が味わえるよう、徹底的に「リアルさ」に重きを置いた当区の授業は、「①講義 ②演説 ③投票 ④開票」の4つの柱を基本とし、参加しながら楽しく学べる「体験型学習」となっています。

模擬投票のテーマも、架空の候補者・政党による政策選挙や、複数のリクエストの中から実際に提供されるメニューを決める給食選挙など、学校によって多種多様です。この模擬選挙授業が、政治や選挙の学習の場としてだけでなく、参加された児童の思い出に残るイベントとなりましたら幸いです。



令和5年9月8日 西新宿小学校



令和5年10月26日 花園小学校

**① 選挙に関する講義**  
候補者・政党演説や模擬投票を行う前に、選挙に関する講義を行いました。  
イラスト・写真を盛り込んだスライドや資料を使用しながら、選挙の意義や種類・政治家の仕事・選挙権の歴史・投票率等について学び、最後に「18歳になるまででできること」について考えてもらいました。  
講義中の選挙クイズでは、多くの児童が積極的に挙手をしたり質問をするなど、意欲的に参加する姿が非常に印象的でした。



令和5年9月15日 淀橋第四小学校



令和5年10月21日 落合第二小学校

**② 候補者演説・政党演説**  
講義の後は、候補者・政党党首による熱い思いがこもった演説です。  
演説原稿を暗唱して臨んだり、自ら考えた寸劇を交え発表したりする児童など、その演説形態は学校によってさまざま。  
演説を聴く側も、選挙公報を片手に真剣な眼差しでした。  
演説会場で児童に向けて「私に清き一票を！」と力強く訴える姿に我々も胸が熱くなりました。立候補した児童にとっては、候補者側の視点も体験できる貴重な機会となったことでしょう。



令和5年12月21日 愛日小学校



令和5年12月15日 戸塚第二小学校



令和5年11月2日 落合第一小学校



令和5年7月11日 戸塚第一小学校



令和6年1月23日 早稲田小学校

**③ 投票体験**  
候補者の演説を聴いた後は、いよいよ投票です。投票の秘密や投票所内のルールについて学習し、選挙が公正に行われていることを学びます。  
投票箱や記載台、投票用紙の材質まで「本物」を使用し、リアルな選挙を体験してもらいました。  
投票の手順については、当委員会と協働している「早大模擬選挙班」のメンバーがデモ形式で一つ一つ丁寧に説明しました。  
また、児童には投票を見守る「投票立会人」の役割も体験してもらいました。



令和5年9月30日 落合第三小学校



令和5年11月2日 落合第一小学校

**④ 開票作業**  
開票作業では、票の「分類作業」を体験しました。  
分類後は、本物の投票用紙計数機を使用して、候補者ごとの票の枚数を数えます。普段は目にする事のない、高速で票をカウントする機械が動き出すと、みんなの目は釘付けです。  
そして、結果発表。各候補者の得票数が発表されると、児童たちは大はしゃぎ。当落にかかわらず、皆さんががんばりました。  
授業後のアンケートでも「選挙権を持ったらずば投票に行きます」等、嬉しい声が多数ありました。

※個人のプライバシー保護のため、一部画像を加工しています。

# 地域センターまつり等における選挙啓発

前号に引き続き、各地区での選挙啓発活動をご紹介します。コロナ禍も落ち着きを見せ、各地域のセンターまつり等では、多くの人で賑わっていました。選挙啓発ブースでも、模擬選挙授業の選挙公報を題材としたシール投票や啓発グッズが貰えるガラポンくじ等を実施しました。

令和5年6月18日 落合第二地域センター開館記念イベント



令和5年10月22日 牛込中央通り商店会秋祭り



令和5年11月19日 新宿かしわまつり



令和5年12月3日 角筈地域センターまつり(わいわい広場)



令和5年12月16日 若者のつどい



令和6年1月28日 牛込笹筒地域まつり



令和六年  
二月八日  
はたちのつどい



令和6年1月8日、「はたちのつどい」が京王プラザホテルで行われました。当日は、振り袖や袴、スーツ姿等の多くの若者たちで賑わいました。また、「選挙啓発ブース」では、投票立会人の募集や、7月に行われる東京都知事選挙の啓発ポスターのモデル撮影も行いました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。はたちの皆様のご活躍をお祈りいたします。

## 編集後記

令和5年度後期の季報をお届けいたします。発刊に際し、関係各位の皆様のおかげをもちまして、今年度もつつがなく発刊できたことを感謝申し上げます。今回は、若い方やこれから担う人たちの選挙における熱い思いをこの号に託しまして、地域の皆様とご一緒に一丸となって広めていきたいとの思いで、記事にしてみました。「模擬選挙授業」での子どもたちの真剣なまなざし、「はたちのつどい」では若い人たちの明るい笑顔が印象的です。区民の皆様はこの状況をお伝えできれば幸甚に思います。

- 編集長 勝元 秀男(大久保地区)
- 編集委員 木下 功子(四谷地区)
- 編集委員 岡崎 智子(榎町地区)
- 編集委員 遠藤 睦子(若松町地区)
- 編集委員 内藤 昇利(柏木地区)
- 編集委員 山本 浩(角筈地区)

## お子様がいらっしゃるご家庭へ

投票する方が同伴するお子様(18歳未満の幼児・児童・生徒等)は、投票所に入場することができます。

将来の有権者であるお子様が、小さい頃から投票の機会に触れることは、主権者教育の観点からも望ましいことです。ぜひ一緒にお越しください。

但し、同時に、投票の手続きは厳格に定められています。お子様自身の投票用紙への記載、投票箱への投函はできません。ルールを守って投票しましょう。

ルールを守ってね!



2024年  
(令和6年)

7月7日(日)  
東京都知事  
選挙

未来を創る この1票